

六甲アイランド高等学校 ROKKO ISLAND HIGH SCHOOL

同窓会会報

2003.8 SUMMER 第3号

編集・発行 神戸市東灘区向洋町中4-4
六甲アイランド高等学校内
六甲アイランド高等学校同窓会(六愛会)
TEL・FAX 078-858-4083
印刷所 株式会社 廣濟堂



総会に出席しよう
同窓会長 三好 寛文

六愛会の皆さん、こんにちは。お元気で過ごしていること存じます。昨年、総会時に、前会長高野さんから引継ぎまして会長を承りました三好です。既に高齢ですが、骨にむち打って頑張つて任期を全うしたいと思えます。ゆえに、ご支援下さるようお願いいたします。

さて、今年も総会の日が近づいて参りました。今年も新同窓会が発足して3年目となり、各種恒例の行事を実行して参りまして、お陰さまで何とか軌道に乗って来ましたが、ただ気掛りな総会に出席される方が意外に少いと言っております。これは最近の景気低迷も影響するのでは、統合せめて役員が増えたから自分の出る幕でないとか、統合に反対であったから出ないと言っている人があつたら心得違ひでありませう。同窓会は矢張り母校あつての同窓会で、母校の栄誉向上を第一と考え



ご挨拶
校長 飛谷 直恒

眼をつむれば 若き我あり 春の宵 虚子

同窓会の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

赤塚山高校と神戸商業高校が六甲アイランド高校として再編されて、早くも6年目を迎えました。この春第3期生392名が卒業して、新高校卒業生としての入会者が一千名を越えていることに、小さな驚きと感慨を覚える次第です。

お陰様で、学校はさらなる飛躍を目指して着実に力強く教育活動を展開し、生徒諸君もその期待に答えて、意欲的にはつらつと学習活動・部活動に取り組んでいます。

今年度も本校は、文部科学省から「評価規準・評価方法の工夫改善に関する研究」および「豊かな体験学習推進校」の二つの研究指定を受け、鋭意研究と実践を展開しております。

また部活動においては、昨年度来、

同窓会長

三好 寛文

るべきで、同窓生が一致団結して母校を応援する姿が最も望まれるものと思ひます。総会は年一度の懇親の場であり、当日会費も格安としており、飲食物も十分に用意し、又福引きでお土産もありませんので、当日はどうか同期の皆さんを誘い合せて来場いただき、会を大いに盛り上げて下さるようお願いいたします。

今春も本年度の卒業生392名が入会しました。その入会式で卒業生代表の方が、歴史ある六愛会に入会して光栄であり今後よろしく指導賜りたき旨の挨拶を受けました。皆さんの知人に新入会員がいらっしゃいましたら同窓会の行事や、総会にお誘いしていただきたいと思ひます。今後とも毎年々々新卒業生が入会して参りますが、それら各年の卒業生の中から同窓会担当の委員2、3名を選んでいただきその方達が差し当って同窓会役員の理事となら

校長 飛谷 直恒

テニス部、レスリング部、ダンス部が全国大会で活躍し、さらに、バレーボール部、柔道部、陸上競技部、卓球部、水泳部、ゴルフ部といった多くの部が、近畿・関西大会に出場する、目覚ましい活躍をしてくれております。

さらに文化部では、美術部が、全日本高校生デザイン・イラスト展で内閣総理大臣賞(個人1位)、文部科学大臣賞(団体1位)。毎日DASデザイン賞、テキスタイル・服飾部門で全国1位、2位を受賞。吹奏楽部が県コンクールで尼崎市奨励賞を受賞するなど、これまた素晴らしい活躍をしております。

ところで、人は年齢を重ねるにつれて、時の経過の速さを実感するようになるといいます。皆さんはどのように感じますか。仄聞したところによりますと、1年という時間は、10才の子どもの10分の1の長さがあり、50才の人間の10分の1の長さがあり、50分の1ではない、よって早く経過す

て頂いておりますが、いずれは同窓会のリーダーとなって活動してゆく事は明白であります。折を見てこれら新役員と接し、会の将来を語り合いたいと思ひ、会を盛り立てて参ります。故その節はどうかご協力下さい。

それから昨年以來準備を進めておりましたインターネットによる六愛会のホームページ開設に、先頃から専門委員会を結成して具体的に掲載内容を検討し、未だ完璧ではありませんが去る4月から発行しておりますのでご覧の上ご意見を掲載して下さい。今後とも各種情報をお寄せ下さい。今後は各種情報をお寄せ下さい。今後は各種情報をお寄せ下さい。

1月に専務理事の北風健さんが急逝されました。統合準備時代から、それ以前からも懸命に同窓会の仕事にたずさわって来られたお方で、本当に惜しい人、失ったと残念で、今は心から冥福をお祈りするばかりです。

平成15年度 六甲アイランド高校同窓会(六愛会)・総会とパーティのご案内

今年はフレッシュな役員を企画に加え、盛大な総会を実現したいものです。お世話になった先生方も多数ご参加下さい。お待ちしております。尚このお知らせをもちましてご案内状にかえさせていただきます。(総務委員会)

日時 平成15年 8月23日(土)
午後6時開会(5時より受付)
場所 神戸東急イン(三宮駅南) TEL 078-291-0109
会費 ¥3,000 (但し新会員は¥1,000)



同窓会の名称決定!!

会報の創刊号で募集しておりました同窓会の名称が「六愛会」と決まりました。

これからもよろしくお願い致します。

六甲アイランド高等学校同窓会 会報「」

愛称募集

同窓会会報の愛称を広く募集します。簡潔で永く親しまれる愛称をつけて下さい。

締切:平成15年12月末(葉書又はインターネットで同窓会事務局まで)

常任理事会で検討、決定の上、次回(第4号)から採用します。採用分には粗品を進呈致します。(但し、同一名称応募多数の場合は、抽選にて3名迄)

思い出 全員集合!!

神商29回生同窓会

神商29回生 西川 功



神戸商業高校29回生同窓会

平成15年5月17日

▲平成15年5月17日 於 神戸東急イン

去る5月17日、神戸東急インで67名が出席し盛大に開催した。世話人代表の常見君の挨拶に始まり、あとは48年前の思い出話に、飲む、食べる、カラオケとおおいに盛り上がり、あつという間の3時間だった。

その後場所を替え、二次会のカラオケクラブで自慢の喉を披露、再会を約し深夜散会、楽しい日でした。

今回残念ながら出席出来なかつた方々は、次回必ず出席されますよう、幹事一同楽しみにしております。8月に開催される六愛会総会でまた会いましょう。

「十九生会総会」を 六甲荘で盛会に開催

神商19回生 中山浩和



▲平成15年5月17日 於 六甲荘

去る5月17日(土)神商第19回卒業の十九生会は、神戸市中央区の六甲荘において本年度総会を開催しましたところ、遠くは日本海方面や和歌山、さらに卒業後初めて参加の伊福 清氏を含めた計22名が参集し、盛大な十九生会を開催しました。

卒業50周年記念同期会

湊川5回生 吉田昭彦

平成15年4月12日(土)「神仙閣」で湊川高校5回生61名が集まり、卒業50周年記念同期会を開催した。

これまでも、4、5年の間隔で同期会を開催しているものの、文字通り久しぶりの顔がそろい、東京、横浜から遠路はるばる駆けつけた仲間をふくめ、やはり卒業50周年と言う、時の流れの重みを実感できる雰囲気なかでの開会となった。

最初に物故の恩師、同期生への黙祷続いて、恩師津田庄八郎先生から50周年のお祝いの言葉を頂き、陸井豊三先生の御発声で乾杯、開宴となった。

飲む、しゃべる、食べる内に思い出話に花が咲き、戦後の復興が軌道に乗りかけたものの、木造の体育館兼講堂がやっと出来た楠町の校舎の情景が髣髴と湧きあがってくる感じがした。



▲平成15年4月12日 於 神仙閣

神商17回生同期会開催

神商17回生 田中虎萬雄

平成14年の同期会は16名の参加で、10月25日(金)神戸駅前「天安閣」にて開催。始めに物故者の冥福を祈って黙祷、次いで木下實代表の今日「日」を楽しく過ごしましょうと開会の挨拶の後宴

会に入り、今年も遠く茨城県ひたちなか市より参加の木下武彦君の発声で、出席者の健康と多幸を祈って乾杯。

会場は終始和やか、酒が進むにつれ座は盛り上がり、体調のこと、家族の様子、また学校での思い出話など、おもしろい話、話題はつきない。そのおもしろい話、話題はつきない。そのおもしろい話、話題はつきない。

最後に川村君の音頭で17回生同期会へこれからも毎年多くの友人が参加することを願って万歳二唱、散会したが互いに笑顔で固い握手を交わし、肩を抱きあい、元気でまた会おうと再会を約し別れた。



▲平成14年10月25日 於 天安閣

定例会・有志懇親会

神商22回生 糟谷・大慈

平成10年以来、毎年秋に実施している双龍会(22回生)の同期会は、このところ定例会として定着し、14年度は10月19日(三宮)「楽珍」に16人が集い旧交を温めた。

高齢化の進む中、健康に恵まれず出席を見送らざるを得なかつたり、また不幸に見舞われた仲間など出席者の数は年ごとに減少傾向にあるものの、今回の参加者はみな健康そのもの。「元気の源は？」「疲れは？」と互いに健康について語り合い、在学当時の戦中戦後の苦しかった思い出も懐かしく、いつまでも話は尽きなかつた。

一方、有志による懇親会は、5月31日「しあわせの村」を会場に9人が参集。「泊をかねてのんびり温泉で疲れを癒やし、記念撮影のあと会席料理を堪能、日頃のゴルフの成果や食談義に花が咲いた。

宴席お開き後は部屋で囲碁に興じたり、二次会組は焼酎ワインを酌み交わし、深夜まで話が弾んでいた。



▲平成14年10月19日 於 楽珍

母校創立90周年記念 市一の集い

市33回生 澤井トシ子



▲平成15年5月31日 於 しあわせの村

平成14年10月4日(金)爽やかな秋の日に、念願の会をリニューアルされたポートピアホテル南館16階「レインボールーム」にて開催しました。

の解説を司会者澤井が朗読しその後、花柳芳二(森下恵子)様の、内に秘めた心を強靱に、或いは柔軟に、見事に表現された熱演に、心よりの拍手が起りました。

浅野先生の祝杯にてホテル心尽しのフランス料理を賞味し、食後高野氏の種々の笛の解説と、そこに獅子舞が実演しているが如き篠笛の名曲に、しばし時を忘れられた。



▲平成14年10月4日 於 神戸ポートピアホテル

湊川16回生学年同窓会(卒業40周年) 開催のお知らせ

時 2004年5月15日(土)
(中央区加納町)

詳細については、後日ご案内を差し上げます。お手伝いをして下さる方、どしどし御連絡下さい。

世話人 3組 黒田 謙資(078-851-2742)
1組 長野 紀子(078-751-8708)

体育祭

平成14年10月18日 抜ける様な青空に校旗がはためき、グラウンドに若者達の熱気が交差する。その同じ空間に一緒に居るというだけで、遠く忘れ去った日を思い出す。

先生方、生徒達、有友会の方々、朝早くから準備に大忙し。大変な苦難のになぜかみんな笑顔がこぼれている。みんな盛り上げよう、みんな楽しんでという気持ちで伝わってきた。スウェーデンリレー、転んで怪我をしても最後まで、真剣勝負で走りぬく。圧巻は3年生による「YOSAKOIソーランの舞」カラフルな衣装、弾むリズム、若者のエネルギーを全てぶつけた演技を見るのが遅れる事しばしば。炎天下、一日中カメラを担いで走り廻った後に、心地よい疲れを若干越えたものが残ったのは、年のせい。閉会式のあと、体育委員長の岩井君にインタビューをさせてもらったが、全力を出しきって感極まったせいなのか、言葉少なだった。眼にうっすらと涙をうかべていた、すこしい顔をしていて。私にとっても、いい思い出を作らしてもらった一日だった。

湊川18回生 古川 雄二



二つの発表会

一、芸術学系美術展(1/23~1/27)

ホールに入った瞬間から感じた、昨年と何が違うかと。作品をつつ見て行くにつれ、その「何か」が判ってきた。この美術展に対する生徒達の捉え方が違っていたのだ。昨年は、思いつきや遊び心の作品が多少見受けられた。それも大切な事だと思ふ。今年は、自分が表現したいものを真剣に考え、取り組んでいるのが、強く感じられた。全体のレベルも高くなって、すべてを見終つて、私自身も肩に力が入り過ぎて、快よい疲れと充実感を味わった。中に、ハッとする感性を持った生徒の作品を見つけた時は、立ちつくし、その生徒の将来を思いながいてみた。来年の美術展がますます、待ち遠しくなつて来た。



二、芸術学系音楽コース発表会(2/8)

午前中のリハーサル、午後の本番最後まで、あつかましく両方聞かせていただいた。美術コースより人数が少ないにもかかわらず、レベルも高く、全員が頑張っているのが感じられた。音楽の発表会は、「発勝負の世界」リハは駄目だったのに、本番で力を発揮して、すばらしい感動を私に与えてくれた生徒。完全に自分のものに出来なくて、実力を出し切れず、悔しい思いをした生徒。でも音楽に対する真剣さは皆同じ、将来きつと活きてくる。オーブニングからフィナーレ迄かなりの長丁場で、しかも休憩がなかったが、舞台上に引き込まれたままだった為か、疲れを感じなかった。

(広報部)



同窓会入会式

卒業式前日2月27日(木)、晴天のもと午前11時より本校体育館に於いて同窓会(六愛会)の入会式がおこなわれた。

大きな夢と希望を持って、この学び舎を巣立つて行くとする392名の若き新同窓生達。その晴れ晴れとした姿に、迎える我々同窓会代表メンバー13名も彼、彼女等の父母、祖父母のような年齢ではあるが、気持ち「生涯青春!」。彼、彼女等がいつか中心となって、同窓会を支えてくれる事を確信し、三世代の同窓生等が誇りと思える同窓会である為に、より一層、努力をいたします。取り組もう、との決意に燃えて新メンバーを迎え入れた。

湊川20回生 吉田 光子



六愛祭

校門を潜った瞬間、屈託のない笑い声が聞こえて来た。まだ始まっていないのに、もう既にかなりのハイテンションだ。今日一日、疲れのないのだろうか。すぐ目に入ってきたのが1号館の屋上から垂れ下がっている空き缶の簾(？)、教頭先生に伺うと、四〇〇、〇〇〇個の空缶を生徒達が、前日遅くまでかかって作りあげた作品で、青い海と緑の六甲を背景に白い鳩が舞っている姿だとか。実行委員の一人は「みんな合わない、不可能だ」と思っていたが、「みんなやれば、なんとかなりました」と感動して話してくれた。模擬店も長蛇の列が出来た大人気で、私もどうとう賞味出来なかった。各教室での展示、催し物は底抜けに明るく、目一杯楽しみ、そして舞台での発表は真剣そのもの。私達の時代と比べ、文化祭に対する考え、受け止め方は今の生徒達の方がうまい様に感じた。ただ、ダンス部の演技に対する男子生徒の入れ込み方は、いつの時代も変わらない。取材というより、私自身「日楽しませてもらった」。

(広報部)



吹奏楽部「第3回定期演奏会」を鑑賞して

創部6年目を迎えた吹奏楽部が、第3回定期演奏会を5月3日(土)午後6時より、うはらホールで行った。迫力ある一曲一曲の演奏に、高校生でここまで出来るのかと感動した。

「音楽する前に人間的にも心豊かであってほしい」との指導のもと、総勢100名を超える部員達が、心を合わせ「多くの人に音楽する喜びを届けたい」との思いで取り組んで来たとの事、その思いが私達聴くものの心に響いてくるのだと感じた。

吹奏楽部の部長であり司会もつとめた久保佳那子さん、とてもハキハキと明るくさわやかな語り最高だった。吹奏楽部の皆さん!これからも楽器と共に自分自身を磨きながら、人々に感動を与えられる演奏をめざして、頑張ってください。

神高44回生 西中 博子



「伊藤崇個展」

会期 10月4日(土)~10月9日(木)

会場 「トアギャラリー」2階
神戸市中央区北長狭通3-12-13 (078-334-0532)

プロフィール
神戸商業70回生。在学中は美術部に所属。浪速短期大学を経て大阪芸術大学研究生科卒業。大学卒業後は、プロを目指し活動。2000年、大阪第3ビル、「グランドギャラリー」にてグループ展を開催。皆さん、応援して下さい。



1期生 梶本 健介

私は、六甲アイランド高校を卒業して3年が経ちました。卒業後の進路は多くの人が進学という道を選びました。私は就職し社会人として仕事をしています。社会人になって仕事をしていた中、人前で発言する能力や、新しい事にチャレンジしようという積極的な面、六甲アイランドで学んだ多くの経験が色々な面で役立っています。それは、六甲アイランドで経験することができなかったからだと思います。

私の充実した高校生活の大半は部活動でした。バレーボール部の主将として部員の気持ちをひとつにまとめ、必死になってボールを追いかけてました。そして、あの時と同じように、今も同じ気持ちで必死に仕事をしています。

また、部活動を通じて恩師である古井先生から、「感謝の気持ちを大切に」という言葉を教えて頂きました。この言葉は、自分の心に強く刻まれました。なぜなら、今こうして社会に出て仕事ができる自分がいるのは、両親からの愛情、先生方の熱いご指導、友人からの励ましなど、多くの人に支えてもらっているからです。その方々への感謝の気持ちを大切に、無駄にせぬようこれからも先の人生を、ひとつひとつ歩んで行きたいと思えます。

このように、私にとって六甲アイランドで経験する事が出来なかった3年間は、一番大切な思い出が残る場所であり、これから先の長い人生の中でかけがえない存在です。そして、1期生として六甲アイランドを歩んできた足跡は、大きな一つの道となり、これから後輩達が、私のように充実した高校生活を送れる、良き道しるべとなることを祈っています。

2期生 岩田 希恵

高校生活の中で最も印象に残っていることは、社会科学系で受けた学系選択科目の授業です。「史料講読」や「国際交流史」など、教科書からは学ぶことのできない内容で、今大学で受けている講義よりも濃いものであったと思います。高校生活で私が得た友達とは特別な友達です。中でも学系の仲間は楽しい時も苦しい時も一緒に過ごしてきたので、仲良く居心地がいい仲間です。社会科学の先生方も特別でした。私

ちが進路などで悩んでいると「義理と人情」の精神でもっとも親身に話を聞いてアドバイスをしてくださりました。教師を目指している私にとって、高校生活の中で出会った先生すべてが理想の教師でした。そして六甲アイランドで過ごした3年間は、これからも大切にしていきたい宝物です。

3期生 大嶋 恵美

私にとっての六甲アイランド高校。それは私のこれからを決めることになった場所でした。1年の時は何となく過ごしていましたが、2年生になって美術コースへ進み、同じ目標を持った友達に出会えた。美術コースの学系代表になったものの、友人との間に大きな壁を感じた。3年生になってから大きな賞を取る事ができなかったからでした。友達は次々に賞を取っていく。しかも、高校生が対象ではなく、一般の人が対象のコンクールでも賞を取っているのです。それなのに、自分の作品はかすりもしない。いい作品だと自信を持って出品した作品の時はお更シヨクでした。友達が羨ましく思い、壁が更に高くなったと感じるようになり、一緒にいることも辛くなった時期もありました。自分の弱さを見せるのが嫌だったから、悩みを先生に全て話すことはできませんでした。でも悩みを打ち明けられる友達がいました。それほど助けられたかわかりません。進路を決める時、その友達の言葉でどんなに助けられたかわからないし、先生にもたくさん話を聞いてもらったり相談に乗ってもらったり、とても頼りになりました。

私にとっての六甲アイ

今私は教師を目指しています。いろいろ難しいことはたくさんあるとは思いますが、頼りになる先生や、涙を見せしてくれる友人ができた六甲アイランド高校に、4年後帰ってきたいと思っています。夢を夢で終わらせないために、一生懸命がんばろうと思っています。本

教諭 安場 裕史

今年度より六甲アイランド高校に転勤してきました安場です。須磨高校で12年間勤務し、ここ2年間は兵庫教育大学の大学院に研修に行っており、現代社会を教えています。4月より1年の担任をやらせていただいております。前任校でもすべて担任をやらせてもらい、生徒との最前線に再び立つことを目標としていましたので、今年度より再び担任として1年生に接することをよろこびとしてがんばりたいと思います。六甲アイランド高校の複雑なシステムも理解でき、思ったより早く学校の雰囲気にも慣れることができました。新しい教育システム、施設・設備の素晴らしさは聞いていたとおりですが、生徒の表情が予想以上に生き生きとして素晴らしい、挨拶もほとんど生徒が自然にきちりとして、また、明るく積極的な生徒が多く、非常に気持ちよく勤務させてもらっています。4月初めより宿泊訓練や文化祭があつた大きく行われましたが、特に文化祭では、多くの創意工夫ある展示や舞台を見せてもらいました。忙しいながらも多くのいい面を見せてもらい喜んでます。生徒たちのいい面をのびし、不得意な面をしっかりとサポートしてやりたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

当は私の悩みや、私の気が小さいことに気づいていた六甲アイランドの先生のよき教師になることがこれからの私の目標です。

システム管理部長 前田 和宏

本校は平成10年4月、神戸第一学区の普通科総合選択制高校として産声を上げましたが、単に一つの高校が誕生しただけではなく、神戸市における高校教育改革のバイロットスクールとして位置づけられ、全国からも注目をあびました。現在も他府県から多くの高

教頭 大畑 守男

この度、須磨高校から転勤してまいりました。私にとって、六甲アイランド高校は、4年前(H10)に神戸商業高校の72回生とともに西岡本の校舎から移ってきた思い出深い学校です。当時、3校併置ということと、2号館の4階に神商の2年・3年生が、3階に赤塚山の2年・3年生が、2階には六甲1期生が入って学校生活を送っていました。3校の生徒が顔を突き合わせて生活をするわけですから、うまくやってゆける心配をいたしました。しかし、実際に生活してみると、我々教師の取り越し苦労であったことが分かりました。私の個人的な想いですが、2校の生徒は終わって行く寂しさを共有し、六甲1期生は2

校を引き継ぐ大役を感じていたからこそ、お互いをいたわり合えたのだと思います。一緒に行った文化祭や体育祭では、それぞれの学校が培ってきた文化を表現しあい、互いに驚きと賞賛の目で見つめあうことができました。

育友会3期生 学生委員長 布澤 成子

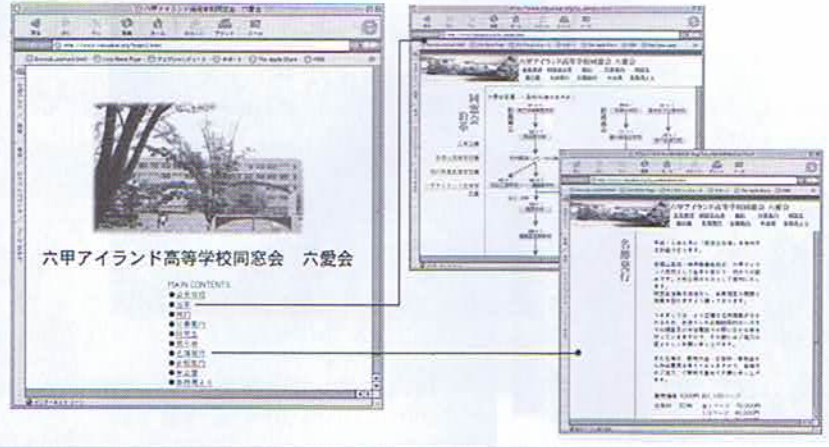
3期生として入学し、この春、次のステップへと果敢と立ってくださった学校と言っただけではなく、保護者である私達を元気に輝かせてくれた場所です。入学式の日。壇上の先生方の人数に驚きました。いつの間にか育友会役員

になり、親も子も暫くは2学期制に戸惑いました。しかし役員をさせて頂いたお陰で、子供との共通の話題が出来て、言葉のキャッチボールが出来ました。また学校では生徒達の気持ちのいい挨拶を受けたり、先生と間違えられる面白さを体験しました。3期生から始まったニューランド修学旅行にも感激させられました。生徒同様に楽しんだ文化祭、体育祭、サコイの衣装作り。一列に並んだ顔へ赤や白のペインティング。私達親も一緒に思いっきり楽しみました。そして同世代でもある諸先生方とお喋りをさせて頂き、普段見えない学校内での子供の姿を聞く事も出来ました。やって良かった育友会と思える日々を過ごしました。子供が卒業し同窓会があるように、私達保護者も歴史ある同窓会に負けたくないというパワーで、OB会を開いて行きたいものです。数年後には成人する3期生。先生方や子供達と一緒に、OB会がしたいですね。今後とも育友会OBをどうぞよろしくお願いたします。最後になりましたが六甲アイランド高校同窓会の益々のご発展をお祈りしております。

六甲アイランド高校同窓会 ホームページ

生まれたばかりで、まだまだ不十分です。皆さんと一緒に育てていきたいと思えます。

URL <http://www.rokuaikai.org>
E-mail jimukyoku@rokuaikai.org



どんどんアクセスして下さい。

平成14年度会計決算報告書

H14.4.1-H15.3.31 (単位:円)

収 入 費 目	予 算 額	決 算 額
① 前 年 度 繰 越 金	12,671,523	12,671,523
② 年 会 費	3,000,000	2,938,000
③ 同 窓 会 入 会 金	4,640,000	4,472,021
④ 出 席 会 費	700,000	447,000
⑤ 諸 収 入	200,000	110,500
⑥ 預 金 利 息	2,000	259
合 計	21,213,523	20,639,303

支 出 費 目	予 算 額	決 算 額
① 総 会 費	1,600,000	1,192,234
② 会 報 発 行 費	992,000	773,219
③ 卒 業 記 念 品 費	450,000	424,495
④ 母 校 後 援 会 費	200,000	200,000
⑤ 会 議 費	400,000	227,602
⑥ 印 刷 費	375,000	282,773
⑦ 郵 送 費	2,845,000	1,910,768
⑧ 慶 弔 費	100,000	90,980
⑨ ホ ー ム ペ ー ジ 開 設 費	400,000	361,889
⑩ 事 務 諸 費	800,000	986,059
⑪ 周 年 事 業 積 立 金	1,000,000	1,000,000
⑫ 予 備 費	500,000	0
(小 計)	9,662,000	7,450,019
⑬ 次 年 度 繰 越 金	11,551,523	13,189,284
合 計	21,213,523	20,639,303

次年度繰越金の内訳	1. 取扱現金残高	360,864円
	2. 普通預金残高	6,790,400円
	3. 郵便振替残高	6,038,020円
	計	13,189,284円


周年事業特別会計


(単位:円)

年月日	摘 要	収入額	支出額	差引額
2002/3/31	周年事業積立金(13年度分)	1,000,000	0	1,000,000
2003/3/31	" (14年度分)	1,000,000	0	2,000,000
"	" 預金利息	320	0	2,000,320
計		2,000,320	0	2,000,320

平成14年度決算監査の結果、正当であることを認めます。

平成15年5月25日

監 事 大 慈 善 雄 

監 事 湯 井 文 子 

同窓会年会費納付のお願い

同窓生の皆様方におかれましては、お元気でお過ごしのことと存じます。平素、同窓会活動にお力添えを頂き有難うございます。

47,000余名に及ぶ大規模な同窓会の健全な運営、活動に役員一同精一杯取り組む所存でございます。それには、皆様方からの年会費に頼らざるを得ません。

なにとぞ同窓生の皆様のご理解とご賛同を賜りますよう役員一同心からお願い申し上げます。

記

年会費 2,000円

備考 *送金は同封郵便振替払込用紙をご利用ください。

*振込用紙を紛失された方。

振替先名称 神戸市立六甲アイランド高等学校同窓会

郵便振替口座番号 00930-7-107046

平成15年度会計予算(案)

H15.4.1-H16.3.31 (単位:円)

収 入 費 目	前年度予算額	本年度予算額
① 前 年 度 繰 越 金	12,671,523	13,189,284
② 年 会 費	3,000,000	3,000,000
③ 同 窓 会 入 会 金	4,640,000	4,480,000
④ 出 席 会 費	700,000	600,000
⑤ 諸 収 入	200,000	200,000
⑥ 預 金 利 息	2,000	1,000
合 計	21,213,523	21,470,284

支 出 費 目	前年度予算額	本年度予算額
① 総 会 費	1,600,000	1,600,000
② 会 報 発 行 費	992,000	3,000,000
③ 会 員 名 簿 費	-	2,000,000
④ 卒 業 記 念 品 費	450,000	450,000
⑤ 母 校 後 援 費	200,000	200,000
⑥ 会 議 費	400,000	600,000
⑦ 印 刷 費	375,000	-
⑧ 郵 送 費	2,845,000	-
⑨ 慶 弔 費	100,000	100,000
⑩ ホ ー ム ペ ー ジ 開 設 費	400,000	200,000
⑪ 事 務 諸 費	800,000	1,200,000
⑫ 周 年 事 業 積 立 金	1,000,000	1,000,000
⑬ 予 備 費	500,000	500,000
(小 計)	9,662,000	10,850,000
⑭ 次 年 度 繰 越 金	11,551,523	10,620,284
合 計	21,213,523	21,470,284

クラブ活動主な成績

部 名	大会 名	成 績
柔道部	県高校新人柔道大会	女子団体5位(近畿大会出場)
	県総合体育大会	女子団体5位(近畿大会出場)
男子バレーボール部	選抜優勝大会県大会	県5位
レスリング部	近畿ブロック予選大会	5位入賞(全国大会出場権獲得)
	県高校レスリング大会	団体3位
		個人69kg級2位(近畿大会出場)
		個人120kg級2位(近畿大会出場)
	県総合体育大会	団体3位(近畿大会出場)
水泳部	県総合体育大会	女子背泳ぎ(近畿大会出場)
ダンス部	県高校ダンス新人大会	1位
ゴルフ部	県総合体育大会	団体4位(関西選手権出場)
女子バドミントン部	県総合体育大会	団体5位
美術部	全日本高校デザイン・イラスト展	文部科学大臣賞(団体)
		内閣総理大臣賞
		奨励賞

大会 名	成 績
情報処理技術者試験	初級システムアドミニストレータ国家試験合格
全国高校美術祭	優秀賞、奨励賞
第28回神戸市民美術展	神戸市民文化振興財団賞
県ふれあいの祭典短歌祭	兵庫県知事賞



事務局だより

会報3号が発行されました。皆様のお手元に無事届きましたでしょうか。もし届いていない同窓生をご存知でしたら、事務局までお知らせ下さい。

今年は同窓会が統合されて、初めての名簿が発刊されます。今、此の時代プライバシーの問題も含めて、いろいろ難かしい事も多々ありました。が会員の皆様のご協力を得まして、8月中頃には出来上ります。組織部の方々を中心に検討に検討を重ね、より会員の皆様のご期待に添えるよう努力をして参りました。なにしろ住所不明の会員数が思った以上に多く、出版を依頼しています(株)廣済堂より幾度かの調査の電話、ハガキが出されました。その都度、事務局にお問い合わせ、お叱り等々多くのお電話やお便りを頂きました。皆様にご満足頂ける回答が出来ましたかどうか、不安はございますが、ご容赦下さい。

名簿は同窓会活動の基礎になります。多くの会員の方に購入して頂いて、クラス会、学年会又はクラブや同好会の集まりに活用して頂きたいと思っております。予約されて無くて、名簿購入ご希望の方は事務局にご連絡下さい。

住所氏名等の変更がございましたら必ず事務局にご連絡下さいますようお願い致します。

今回の名簿発刊に際しまして広告、賛助金にご協力下さいました皆様有難うございました。

一昨年の会報創刊号で、会員の皆様に同窓会の名称を考えて頂こうと名称募集を致しました。多数の応募を頂きました。常任理事会でもいろいろ意見がありましたが、学校行事でも、学校祭の名称を「六愛祭」とし盛大に行なわれています。これらに因んで、同窓会も「六愛会」とすることが昨年の総会で承認されました。会員の皆様にも親しんで頂き、同窓会の益々の発展を願っています。多数のご意見を頂きました事感謝致します。

本年の総会は一面的にお知らせしてございますように、8月23日(土)18時より神戸東急インで開催されます。是非皆様お誘い合せの上ご出席下さいませ。お待ちしております。尚一面のお知らせをもちまして、多数のお世話になった先生方のご招待に替えさせて頂きとうございます。是非ご参加下さいませ。お待ち申し上げます。

最後にこの会報の名称を皆様に考えて頂いて、より多くの会員の皆様に親しんで頂き、同窓会の広報の役を果たせればと思っています。応募お待ちしております。

事務局は水曜日出ております。お便りを下さる時は必ず、学校名、卒業年度を記して下さいませようお願い致します。

湊川6回 津村登志子

TEL・FAX 078-858-4083 水曜日10:30より15:00まで



おくやみ

湊川6回 北風 健
平成15年1月10日没

専務理事として長年同窓会活動に貢献されました。

謹んで、ご冥福をお祈り申し上げます。

学校行事

平成15年 2003

- 5月16日(金) 学校祭「六愛祭」
- 10月 1日(水) 創立記念日
- 10月17日(金) 体育祭

平成16年 2004

- 2月末(未定) 同窓会入会式
- 2月末(未定) 翌日卒業式

おめでとうございます

春の褒賞で兵庫県で41名の方が受章されました。うち女性の方が6名。市一女二十五回の大森清子(旧姓今津)さん(尼崎在住)が藍綬褒章を受けられました。長年保護司として活躍され、更正保護に努力されました。おめでとうございます。今後もお元気で活躍されますようお願い申し上げます。

.....平成15年度 教職員人事異動.....

転出者

教頭	菱田 浩	神港高校	教頭
地歴公民	中島 敏夫	須磨高校	
保健体育	辻本 正子	神港高校	
英語	仲西 邦弘	島根県立出雲商業高等学校	
臨時任用事務員	小松 里佳	須磨高校	

転入者

教頭	大畑 守男	須磨高校
地歴公民	安場 裕史	兵庫教育大(須磨高校)
常勤講師	山崎 明美	
臨時任用事務員	米澤 民子	

旧清流会の皆様に

清流会の90周年の式典を下記要領で行います。是非ご参加下さいませようお願い申し上げます。

記

日時 平成15年11月2日(日)
11時~12時 記念式典
13時~15時30分 祝賀会

会場 生田神社会館(078-391-8765)

会費 3,000円(記念品代を含む)

この会報のおしらせをもって皆様へのご招待状に替えさせて頂きます。クラス会、学年会等で広くおしらせ頂いて、皆様お誘い合せの上、多数のご参加お待ちしております。お問い合わせは事務局まで(078-858-4083)

90周年実行委員長 高野 文男

編集後記

六甲アイランド高校同窓会としての会報も、今年で第3号を迎えました。同窓会の名称も「六愛会」に決まりました。会報にもそろそろ愛称を付けてはと思い、皆さんから広く募集する事になりました(1頁参照下さい)

最近、体育祭や六愛祭など催し物の取材で校門を潜る機会が多く、その度に感じる事がある。それは六アイ単独校になって3年が経過し、生徒達が総合選択制を自分のものにして、「六アイ」らしくなってきたと思える事です。発表会や放課後のクラブ練習はもちろんの事、生徒達と廊下ですれ違っても、何かがちがう、普通校に無い空気が流れている。

これから毎年、六アイの卒業生が増えていって「旧龍神会」「旧清流会」になかった、新しい雰囲気を持った同窓会が生まれてきて、積み重ねる事によって、「伝統」と呼ばれる様になる事でしょう。私達も一緒になって、大切に育て、見守って行きましょう。

編集長 古川 雄二

スタッフ 西中 博子・長野 紀子・吉田 光子・山本 唯司

